あなたのお近くの
肝炎精密検査が受けられる医療機関は
肝ナビ（肝炎医療ナビゲーションシステム）で検索

いますぐ
このコードを
読み込んで
ください。

肝疾患について相談したい方は

病気のこと・医療費助成制度・仕事との両立・偏見や差別

肝疾患相談支援センターにお問い合わせください。（全国72か所）

都道府県	拠点病院	電話	都道府県	拠点病院	電話
北海道	北海道大学病院 肝疾患相談センター	011-706-7788	愛知県	名古屋大学医学部附属病院 肝疾患診療連携拠点病院	052-741-2111
	旭川医科大学病院 肝疾患相談支援室	0166-69-3111	三重県	三重大学医学部附属病院 肝炎相談支援センター	059-231-5756
	札幌医科大学病院 肝疾患センター	011-611-5700	福井県	福井県済生会病院 肝疾患センター	0776-28-1197
青森県	弘前大学医学部附属病院 肝疾患相談センター	0172-33-5111	滋賀県	滋賀医科大学医学部附属病院 肝疾患相談支援センター	077-548-2744
岩手県	岩手医科大学附属病院 岩手県肝疾患相談センター	019-611-8077		大津赤十字病院 肝炎相談センター	077-522-4131
宮城県	東北大学病院 肝疾患相談室	022-717-7031	京都府	京都大学医学部附属病院 肝疾患相談センター	075-751-4701
秋田県	秋田大学医学部附属病院 肝疾患相談センター	018-884-6297		京都府立医科大学附属病院 肝疾患相談センター	075-251-5171
	市立秋田総合病院 事務局医事課	018-823-4171	大阪府	大阪公立大学医学部附属病院 肝疾患相談支援センター	06-6645-2121
山形県	山形大学医学部附属病院 肝疾患相談室	023-628-5881		大阪大学医学部附属病院 消化器内科学	06-6879-3621
福島県	福島県立医科大学附属病院 肝疾患相談センター	024-547-1414		大阪医科薬科大学病院 肝疾患センター	072-683-1221
茨城県	日立総合病院 肝疾患相談支援センター	0294-23-8354		関西医科大学総合医療センター 肝臓病センター	06-6992-1001
	東京医科大学茨城医療センター 肝疾患相談支援センター	029-887-1222		近畿大学病院　肝疾患相談支援センター	072-366-0221
栃木県	自治医科大学附属病院 肝疾患相談室	0285-58-7459	兵庫県	神戸大学医学部附属病院 肝疾患相談センター	078-382-5111
	獨協医科大学病院 肝疾患相談室	0282-87-2279		兵庫医科大学病院 肝疾患センター	0798-45-6433
群馬県	群馬大学医学部附属病院 肝疾患センター	027-220-8179	奈良県	奈良県立医科大学附属病院 奈良県肝疾患相談センター	0744-22-1380
埼玉県	埼玉医科大学病院 埼玉県肝臓病相談センター	049-276-2038	和歌山県	南和歌山医療センター 肝疾患相談支援センター	0120-92-8160
千葉県	千葉大学医学部附属病院 千葉県肝疾患相談センター	043-226-2717		和歌山県立医科大学附属病院 肝疾患相談支援センター	073-441-0850
東京都	虎の門病院 肝疾患相談センター	03-3560-7672	鳥取県	鳥取大学医学部附属病院鳥取県 肝疾患相談センター	0859-38-6525
	武蔵野赤十字病院 肝疾患相談センター	0422-32-3135	島根県	島根大学医学部附属病院 肝疾患相談・支援センター	0853-20-2721
神奈川県	横浜市立大学附属市民総合医療センター 肝疾患医療センター	045-261-5656	岡山県	岡山大学病院 岡山県肝炎相談センター	086-235-6851
	聖マリアンナ医科大学病院 メディカルサポートセンター	044-977-8111	広島県	広島大学病院 肝疾患相談室	082-257-1541
	北里大学病院 トータルサポートセンター	042-778-8438		福山市民病院 肝疾患相談室	084-941-5151
	東海大学医学部付属病院 肝疾患医療センター	0463-93-1121	山口県	山口大学医学部附属病院 肝疾患センター	0836-22-2371
	横浜市立大学附属病院 国際臨床肝疾患センター	045-787-2800	徳島県	徳島大学病院 肝疾患相談室	088-633-9002
山梨県	山梨大学医学部附属病院 肝疾患センター	055-273-1111	香川県	香川大学医学部附属病院 地域連携室	087-891-2468
長野県	信州大学医学部附属病院 肝疾患診療相談センター	0263-37-2922		香川県立中央病院 肝炎相談支援センター	087-811-3333
新潟県	新潟大学医歯学総合病院 肝疾患相談センター	025-223-6192	愛媛県	愛媛大学医学部附属病院 肝疾患診療相談センター	089-960-5955
富山県	富山県立中央病院 医療相談（肝疾患相談）	076-424-1531	高知県	高知大学医学部附属病院 肝疾患相談センター	088-880-2338
	市立砺波総合病院 患者総合支援センター「おあしす」	0763-32-3320	福岡県	久留米大学病院 福岡県肝疾患相談支援センター	0942-31-7968
石川県	金沢大学附属病院 肝臓センター	076-265-2000	佐賀県	佐賀大学医学部附属病院 肝疾患センター	0952-34-3731
岐阜県	岐阜大学医学部附属病院 肝疾患診療支援センター	058-230-7033	長崎県	長崎医療センター 肝疾患相談支援センター	0957-52-3121
静岡県	順天堂大学医学部附属静岡病院 肝疾患相談支援センター	055-948-5168	熊本県	熊本大学病院 肝疾患センター	096-372-1371
	浜松医科大学医学部附属病院 肝疾患連携相談室	053-435-2476	大分県	大分大学医学部附属病院 肝疾患相談センター	097-586-5504
愛知県	名古屋市立大学病院 肝疾患センター	052-858-7138	宮崎県	宮崎大学医学部附属病院 肝疾患センター	0985-85-9763
	愛知医科大学病院 肝疾患相談室	0561-61-1878	鹿児島県	鹿児島大学病院 肝疾患相談センター	099-275-5329
	藤田医科大学病院 肝疾患相談室	0562-93-2279	沖縄県	琉球大学病院 肝疾患診療相談室	098-895-1144

令和４年度厚生労働科学研究費補助金肝炎等克服政策研究事業「新たな手法を用いた肝炎ウイルス検査受検率・陽性者受診率の向上に資する研究班」

眼科専門医が推奨！

眼科医・眼科メディカルスタッフのための C型肝炎陽性者対応マニュアル

Q＆A 25



2025年５月作成

刊行によせて

日本眼科医会医療対策常任理事・美川眼科医院理事長　西村 知久

C 型肝炎に関しては、幼少時の予防接種や過去の輸血などの折に不顕性感染を来し、自覚症状に乏しいケースも多いため、本人が感染していることに気付いていないことが多いです。その状態を放置すると、肝炎、肝硬変、肝がんなどに進展する可能性があるので、検査を行って、陽性の場合には適切な対応が必要となります。眼科は、全診療科の中で一番多くの観血的な手術を行っており、それに伴い術前検査時に肝炎ウイルス検査を行っています。

この検査で肝炎ウイルス陽性である患者さんとともに、陰性である患者さんにも説明を行うことが義務付けられており、その折に内科のかかりつけ医や肝臓専門医に受診勧奨をすることが求められています。そのためには、眼科医と眼科メディカルスタッフが、C 型肝炎についての、最新の基本的な知識を有する必要があり、このマニュアルをご活用いただけるとありがたく思います。

また、日本眼科医会の医療対策では、眼科手術に関連する諸問題について検討を行っており、広く会員の皆様への情報提供を行っています。その中で、肝炎陽性や梅毒陽性となった患者さんの取扱いについての指針を示しており、説明時や受診勧奨時に使用できる資材も提供しています。詳しくは、日本眼科医会のホームページ中の「医療対策」のページを閲覧してください。このマニュアルが、眼科に関連する皆さまの一助となり、C 型肝炎陽性の患者さんに福音をもたらすことを願っております。

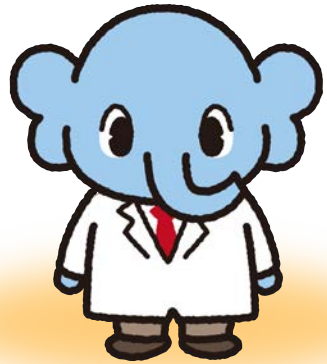
刊行によせて

群馬大学医学部附属病院眼科　戸所 大輔

眼科では白内障手術等の術前検査としてウイルス性肝炎のスクリーニング検査が広く行われています。検査を行ったら結果は患者さんへ説明し、精査や治療の必要がある場合には適切な診療科へ紹介しなければなりません。しかし、眼科医または眼科コメディカルにとってウイルス性肝炎は専門外であり、2％未満の頻度で忘れたころに遭遇するウイルス性肝炎陽性者に自信をもって説明ができる眼科医はめったにいないと思います。もちろん、私もその一人です。

本書は、「術前検査でみつかったウイルス性肝炎の陽性者への説明で困ったことがある」「実際的な説明の仕方が知りたい」「患者さんから質問されると答えられない」といった声を受け、まず C 型肝炎を対象に、HCV 抗体陽性の患者さんがいた場合に眼科医および眼科コメディカルが手に取ることを想定して作製した対応マニュアルです。肝疾患の予備知識がない方でも分かりやすいよう、肝臓専門医の監修のもと極力シンプルに記載しました。

C 型肝炎は飲み薬で治る時代になっていますが、肝臓は沈黙の臓器と言われるように症状がありません。眼科の術前検査で HCV 抗体陽性の患者さんがおられましたら、ぜひ本書を手に取っていただき、検査結果の説明に役立てていただければ嬉しく思います。



目次

Q&A

1 C 型肝炎ウイルスとは …… 4
2 HCV 抗体陽性とは …… 5
3 紹介する患者さんは？ …… 6
4 どこに紹介すればよいの？ …… 7
5 肝炎ウイルス結果の説明方法 …… 9
6 なぜ眼科に C型肝炎ウイルス陽性者を紹介してほしいの？ …… 12
7 陽性者の精密検査とは？ …… 13
8 肝炎の精密検査の前は食事を抜いたほうがよい？ …… 14
9 陽性者を紹介すると眼科にもメリットはある？ …… 15
10 かかりつけ医（一般内科医）で通院中の場合は？ …… 16
11 C 型肝炎ウイルスの陽性率・陽性率が高い年代・地域 …… 17
12 C 型肝炎ウイルスの最新治療 …… 18
13 C 型肝炎ウイルスを排除したあとは心配ない？ …… 19
14 HCV 抗体陽性者の血液を触った場合 …… 20
15 血液・体液からの感染に関して、日常生活で気を付けること …… 21
16 感染者の差別・偏見につながらないよう配慮すべきこと …… 22
17 健康診断で異常がない人は HCV には感染していない？ …… 23
18 治療後ウイルスがいなくなっても、肝臓専門医への紹介が必要？ …… 24
19 インターフェロン治療を中断後、途中で最新の治療は受けられる？ …… 25
20 C 型肝炎ウイルスは涙液中にも？ウイルスがいたら感染力がある？ …… 26
21 眼の治療と C 型肝炎の治療はどちらを先に行う？ …… 27
22 感染源を聞かれたらどう答えればいいですか？ …… 28
23 HCV 感染者が肝硬変、肝がんにまでなる割合は？ …… 29
24 高齢者でも検査・治療の意義はある？ …… 30
25 C 型肝炎の内服治療による副作用はある？ …… 31

眼科と肝炎のトリビア

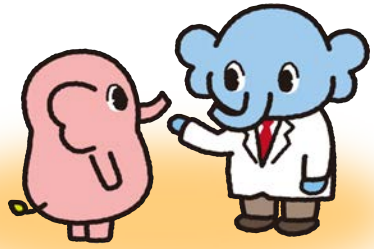
短期滞在手術等基本料の算定要件と肝炎ウイルス検査の関係は？ …… 33
肝炎医療コーディネーター（肝 Co）とは？ …… 34
クリニックで針刺しをしてしまったら？ …… 35

Q1 C型肝炎ウイルスとは

C型肝炎ウイルス（HCV, hepatitis C virus）は、
主に血液を介して肝臓に感染、増殖し、
持続的な炎症を引き起こす病原体です。
自覚症状がほとんどないため、
気づかないうちに肝臓が壊れてしまい、
20～30年で肝硬変や肝がんに至ることがあります。

Key Points

- HCV は主に血液を介して感染する。
- 肝臓で増殖、持続的な炎症を引き起こすが、ほとんど症状はない。
- 肝硬変や肝がんを引き起こすリスクがある。



Q2 HCV抗体陽性とは（C型肝炎ウイルスキャリアとは）

HCV 抗体陽性は、HCV に「感染したこと」を示します。
抗原検査と異なり、自然または抗ウイルス剤により
HCV が排除された後も、抗体は終生陽性です。
そのため、抗体陽性の場合は、追加の血液検査として
HCV RNA を測定し（PCR 検査）、陽性であれば、
現在 HCV に感染している状態（HCV キャリア）
と診断されます。
抗体陽性者がキャリアである確率は約 30% です。

Key Points

- HCV 抗体陽性は過去または現在のHCV 感染を示す。
- 抗体陽性は必ずしも HCV キャリアを意味しない（抗体陽性者の約 30%がキャリア）。
- PCR 検査で現在もウイルスが存在するかを確認する必要がある。

Q3 紹介する患者さんは？（どのような患者さんを紹介すればよいの？）

以下のいずれかに該当する場合は、肝臓専門医へ紹介してください。

1. 術前検査で HCV抗体陽性（またはHBs抗原陽性）を初めて診断された場合。
2. 健康診断等で肝機能異常が指摘されているが、内科のかかりつけ医がない場合。
3. C型肝炎や B型肝炎の既往歴があるが、現在定期通院をしていない場合。

なお、肝臓専門医では様々な検査・治療助成制度を受けられる可能性があります。

Key Points

- HCV 抗体陽性 /HBs抗原陽性者を紹介。
- 肝機能異常や既往歴がある場合も要注意。
- 肝臓専門医を受診すると検査・治療助成の可能性あり（Q 7, 8,12 を参照ください）。

Q4 どこに紹介すればよいの？（肝臓専門医の場所は？）

患者さんを紹介する際は、

1 お近くの肝臓専門医または自治体指定の肝疾患専門・指定医療機関を優先しましょう。

2 紹介先は、各都道府県の肝疾患診療連携拠点病院にある相談支援センターに問い合わせることができます。
もしくは、肝ナビ（肝炎医療ナビゲーションシステム）からも検索が可能です。
＊かかりつけ医がある場合は Q10 へ

Key Points

- お近くの専門医や自治体指定医療機関に紹介。
- 上記は拠点病院へ連絡・肝ナビで検索可能。

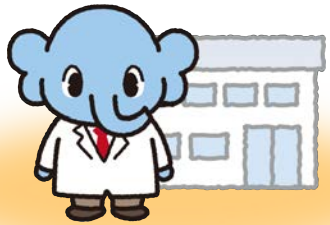
拠点病院



裏表紙に拠点病院の電話番号を記載しています。

肝ナビ





Q5 肝炎ウイルス結果の説明方法を具体的に教えてください。

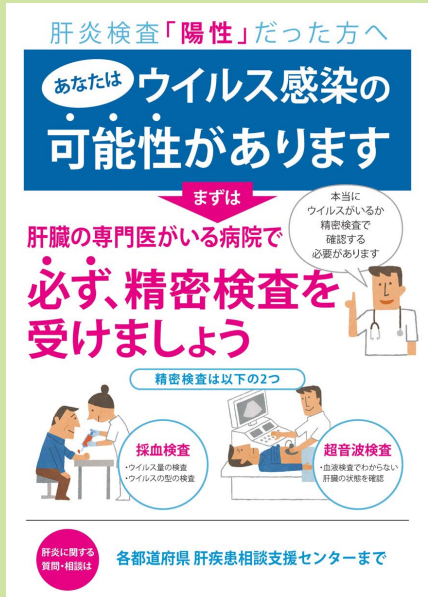
HCV 抗体陽性の場合は
「過去または現在 C 型肝炎ウイルスに感染している可能性があります」、
HBs 抗原陽性の場合は
「B型肝炎ウイルスに現在感染しています」と伝えます。
次に、精密検査（Q7 参照）が必要であることを説明し、肝臓専門医の受診・かかりつけ医から肝臓専門医への紹介を勧めます。眼科医会ホームページには説明フローチャート・肝疾患の拠点病院の電話番号を掲載しており、ダウンロードして使用可能です。

Key Points

- 検査結果の意味を簡潔に説明。
- 陽性であれば精密検査・専門医受診が必要であることを伝える。
- 日本眼科医会のホームページに掲載の資材を活用。
- 不明な点は、拠点病院相談支援センターに連絡するように説明。

眼科医会







当科の専門外ですが、
がんリスクに関わるので、お知らせします。

肝炎ウイルスについて、
血液検査でわかりました。

HBs抗原＋－ B型肝炎ウイルス
HCV抗体＋－ C型肝炎ウイルス

どちらか陽性（＋）－

肝臓専門医を
紹介されたことはありますか？

紹介されたことがない

肝臓専門医をご紹介します。
精密検査を受けてください。

精密検査を
受けるつもりがない

診療情報提供書をお作りします。
かかりつけ医にお渡しください。

精密検査を
受けようと思う

診療情報提供書を
お作りします。
肝臓専門医がいる
病院にお渡しください。

紹介されたことがある

血液検査の結果を
お渡しします。
かかりつけ医に
お渡しください。

どちらも陰性 ＋（－）

今後、肝炎ウイルス検査を
受ける必要はありません。

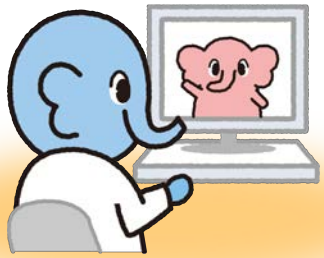
- B型肝炎ウイルス陽性の方は、精密検査と年2回の受診が必要です。
- C型肝炎ウイルス陽性の方は、すでにウイルスを排除していても、抗体が陽性となります。
  現在も感染しているかどうかは、PCR検査でわかります。
  いずれにしても肝臓専門医の診察をお受けください。

Q6 なぜ眼科からC型肝炎ウイルス陽性者を紹介してほしいのですか？

C 型肝炎ウイルス陽性者の殆どが高齢者です。
眼科で手術される患者さんは、高齢であることに加え、重篤な合併症を持たない方が多く、抗ウイルス剤内服により更なる予後改善が期待できます。
感染者の自覚症状はありませんので、眼科術前検査を契機に治療へ繋げて欲しいのです
（2024 年、40 歳以上の抗体陽性率は 0.6% ですが
眼科では 2% 以上と高率です）。

Key Points

- 眼科は肝炎ウイルス陽性者が多い高齢者が手術対象（陽性率は約３倍）。
- 高齢者であっても予後良好な患者さんが多く、抗ウイルス薬の治療対象。



Q7 陽性者の精密検査とはどのような検査ですか？

血液検査では肝機能値（ALT）を調べ、
また PCR 検査でウイルスの有無を確認し、
キャリアであるかどうかを調べます。
また腹部超音波検査では、肝臓の形状や腫瘍の有無を
確認できるだけでなく、肝臓の硬さを測定し、
肝がんが発生しやすい状態かどうかも判定可能です。
いずれもほとんど体への負担はなく、
入院の必要もありません。

Key Points

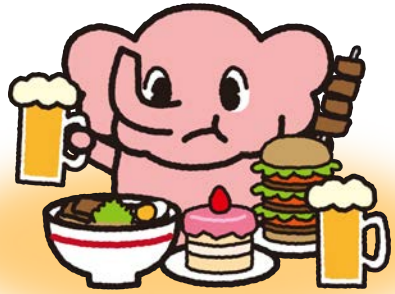
- 血液検査でウイルスの量や肝機能を評価。
- 腹部超音波で肝臓の状態や肝硬度を測定。
- 非侵襲的で入院の必要なし。
- 抗ウイルス剤適応・肝がんリスクが高い陽性者の絞り込みの為の検査。

Q8 肝炎の精密検査の前は食事を抜いたほうがよいの？

検査内容によって食事制限が必要な場合があります。
腹部超音波検査では、食べ物やガスの影響を避けるため
空腹が必要であることが多いです。
また血液検査の一部でも空腹が推奨されます。
検査前に医療機関へ確認し、必要に応じて検査の
6 ～ 8 時間前から飲食を控えましょう。

Key Points

- 一部の血液検査、超音波検査では食事制限が必要な場合がある。
- 事前に医療機関に確認し、必要なら 6 ～ 8 時間前から飲食を控える。



Q9 陽性者を紹介すると眼科にもメリットはありますか？

眼科医が肝炎ウイルス陽性患者を専門医に紹介することで、ウイルス性肝炎の撲滅や肝がんによる死亡者数減少に貢献することができます。
さらに、他科との連携を強化することで、患者に安心感を与え、医療機関への信頼を高める効果もあります。
同時に、眼科医自身の知識が深まり、より包括的な医療の提供が可能になります。
また、陽性者の紹介は適切な保険診療の一環とされています（Q5もご参照ください）。

Key Points

- 眼科治療の安全性向上と患者の安心感・信頼度向上。
- 診療科間の連携で包括的な医療提供を実現。

Q10 かかりつけ医（一般内科医）で通院中の場合はどうすればいいですか？

肝炎陽性者がかかりつけ医（一般内科医）へ通院中の場合、治療内容（抗ウイルス剤使用の有無など）や経過を確認し、未治療または状況が不明な場合は、紹介元へ肝炎検査が陽性であることの情報を提供し、肝臓専門医受診を検討していただきましょう（11ページのフローチャートを参照）。

Key Points

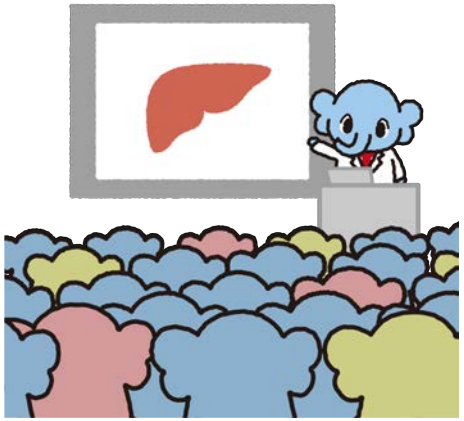
- 治療内容・経過（抗ウイルス剤使用の有無など）を確認。
- 未治療や経過観察が不明な場合、かかりつけ医へ肝炎検査が陽性であることを報告。
- かかりつけ医と情報共有を行い、最適な治療計画を作成。

Q11 C型肝炎ウイルスの陽性率・陽性率が高い年代・地域は？

我が国の検診における C 型肝炎ウイルス（HCV）陽性率は約 0.2% で、2010 年の約 1% から大幅に減少しています。
一方、高齢者では陽性率が高く、特に 70 歳以上では約 0.5% に達します。
また、陽性率は地域によって差があり、例えば西日本地域では他の地域に比べて陽性率が高い傾向があります。

Key Points

- 日本の HCV 陽性率は約 0.2%。
- 高齢者・西日本で陽性率が高い。



Q12 C型肝炎ウイルスの最新治療について教えてください。

C型肝炎の最新治療は、直接作用型抗ウイルス薬（DAA）によるインターフェロンフリー療法です。
飲み薬により 8 ～ 12 週間で治療でき、95% 以上の確率でウイルスが排除され、非常に高い効果があります。
副作用が少なく、高齢者や合併症のある患者でも治療できます。
近年は HCV 抗体陽性であっても治療の影響ですでにウイルスが排除されているケースが増えています。

Key Points

- 直接作用型抗ウイルス薬（DAA）で短期間に高い治療効果。
- 副作用が少なく、高齢者や合併症のある患者にも適用可能（基本的には通院治療）。
- HCV 抗体陽性ウイルス排除例が増加。

Q13 C型肝炎ウイルスを排除したあとは心配ないですか？

治療薬の進歩によりC型肝炎ウイルスの排除が進み、発がん者は減少しています。
しかし治療後も肝発がんリスクが完全になくなるわけではありません。特に治療前に肝臓が硬い状態である（肝硬変）場合は注意が必要です。
さらに、高齢者、肥満、糖尿病、継続的な飲酒がある人にも発がんリスクがあり、治療後も定期的な受診継続（年２回）が重要です。

Key Points

- **ウイルス排除後も肝発がんリスクが残る。**
- **定期的な継続受診が必要。**



Q14 HCV抗体陽性者の血液を触った場合、どうすればいいですか？

HCV抗体陽性者の血液に触れただけでは感染することはありませんが、血液には未知のウイルスが含まれている可能性があります。
HCV抗体が陽性かどうかにかかわらず、すぐに流水と石けんで洗い、アルコールで消毒してください。
血液が付着した部分に傷がある場合は、特に念入りに洗浄してください。
心配な場合は2～3か月後にHCV抗体検査を受けることをお勧めします。
＊C型肝炎ウイルスキャリアからの針刺し事故感染率は1～2%です。

Key Points

- **いかなる場合もすぐに洗浄・消毒を実施。**
- **心配な場合はHCV抗体検査を受ける。**

Q15 血液・体液からの感染に関して、日常生活で気を付けることを教えてください。

傷から出血している場合は、感染症の有無にかかわらず
素手で触らずにガーゼなどで覆ってください。
他の人が触れないように注意しましょう。カミソリや
歯ブラシは個人用として、他の人との共有は避けてください。
血液が付着した場所は消毒用エタノールで清掃し、
衣類は漂白剤や熱湯で洗浄してください。
HCV は唾液・汗・涙からは感染しません。握手や食器、
お風呂の共有でも感染しませんので、安心してください。

Key Points

- 傷はガーゼで覆う。
- 血液が付いたところを消毒。
- 唾液・汗・涙からは感染しない。



Q16 HCV 感染者の差別・偏見につながらないよう配慮すべきことを教えてください。

HCV は血液・体液に触れるだけでは感染しないことを
関係者に説明し、不安を解消しましょう。
感染者の個人情報を守り、情報漏洩を防ぐことも大切です。
また、感染者を特別扱いせず、
配慮のある言動で不安を与えないよう心がけましょう。

Key Points

- 通常の接触では感染しないなど、正しい知識を周知。
- 感染者の個人情報を保護。
- 患者に配慮し、不安を与えない対応。

Q17 職場の健康診断で肝機能に異常がない人はHCVには感染していないと言えますか。

職場の健康診断では、肝機能（ALT、AST、γGTP）は必ず検査するよう、法律（安全衛生法）で定められています。しかし肝炎ウイルス検査は法定外項目（検査することが法律で定められていない項目）のため、含まれていないことが多いです（受検率は 5 ～ 10%）。肝炎ウイルス陽性者の多くは肝機能検査の結果が基準範囲内に収まっています。そのため、一生に一度は肝炎ウイルス検査を受けることをお勧めします。
ALT 値の基準値は 31（U/L）未満です。

Key Points

- 職場での健康診断に肝炎検査が含まれていないことが多い。
- 一生に一度は肝炎ウイルス検査を受ける。
- 肝機能 ALT の基準値は 31未満。

Q18 術前検査で HCV 抗体陽性でしたが、患者さんから「治療を受けてウイルスがいなくなった」と言われました。肝臓専門医への紹介が必要でしょうか？

HCV 抗体陽性は、過去に感染したことを示すため、ウイルスが排除された後も抗体は残ります。抗体価が10 未満で、抗ウイルス剤で治療されたことがあれば、肝臓専門医に紹介する必要はありません。
患者さんの既往歴が不明な場合や心配な場合は、紹介してください。覚せい剤や麻薬などを使用しなければ、再感染の可能性はほとんどありません。
治療後も少数の患者さんにおいて肝臓がんができることがありますので、定期的検査を受けることをお勧めします。

Key Points

- HCV 抗体はウイルス排除後も終生陽性。
- 抗体価・治療歴を確認。
- 既往歴が不明な場合は紹介。

Q19 以前インターフェロン治療を受けたのですが、途中で中断してしまいました。最新の治療は受けられますか？

以前インターフェロン治療を中断した場合でも、
直接作用型抗ウイルス薬（DAA）療法を受けることができます。
治療期間は 8 ～ 12 週間と短く、副作用もほとんどありません。
高齢者でも安心して治療を受けられます。
また、治療費助成制度があり、医療費の負担も軽減されます。

Key Points

- DAA 療法はインターフェロン治療中断者にも可能。
- 短期間で高い治療効果。
- 副作用がほとんどなく、高齢者でも治療可能。

Q20 C型肝炎ウイルスは涙液中にもいますか？もしウイルスがいたら感染力がありませんか？

涙の中に含まれるＣ型肝炎ウイルス（HCV）は
ごく微量（PCR 検査でも検出不可能なレベル）で、
感染する恐れはまずありません。

Key Points

- 涙の中に含まれる肝炎ウイルスはごく微量。
- 涙から直接体内に入ることはなく、感染しない。



Q21 眼の治療と C型肝炎の治療はどちらを先に行いますか？

緊急性が高ければ眼の治療を優先します。
C 型肝炎治療は副作用が少なく、短期間で終了することが多いため、状況によっては眼科の治療と並行して進めることも可能です。
また眼科治療が落ち着いた段階で、改めて C 型肝炎治療を開始することも検討できます。

Key Points

- 緊急性が高ければ眼科治療を優先する。
- 状況に応じて、眼科治療と C 型肝炎治療を並行して行うことが可能。
- まずは眼科治療を行い、その後 C 型肝炎治療を開始することも可能。

Q22 どこから感染したのかと聞かれたらどう答えればいいですか？

C 型肝炎は主に血液を介して感染します。
そのため、昭和 62 年（1987 年）以前に手術・輸血を受けたかたや、覚せい剤使用・入れ墨をされたかたは感染リスクが高いです。
その一方で、原因が特定できない陽性者は半数以上存在しており、感染源の特定よりも、現在は内服薬によってウイルスを排除できる治療が可能であることを説明してください。
（なお母子感染の多くは 2 歳までに自然排除されます。）

Key Points

- HCV は手術・輸血歴・覚せい剤使用歴入れ墨が主な感染要因。
- 感染要因不明の陽性者の方が多い。
- 内服薬で治療できることを強調。



Q23 HCV感染者が肝硬変、肝がんにまでなる割合はどれくらいですか？

C型肝炎ウイルス（HCV）感染者は無治療では
約20～30%が20～30年で肝硬変へ進行し、肝硬変患者の年間 約7%が肝がんを発症するとされています。
アルコール摂取や他の肝疾患との合併がある場合、
進行が早まることがあります。
適切な治療と生活習慣の改善が進行を防ぐ重要な要素です。

Key Points

- HCV 感染者の 20～30% が肝硬変へ進行。
- 肝硬変患者の年間 7% が肝がんを発症。
- 適切な治療と生活習慣改善で進行予防が可能。



Q24 高齢者でも検査・治療の意義はありますか？

高齢者でも検査・治療は重要です。
最新のC型肝炎治療（内服治療）は副作用がほとんどなく、
また短期間（8～12週）で95%以上が
ウイルス排除可能です。
治療により肝硬変や肝がんの進行が抑制され、
また高齢者施設入所に伴う差別・偏見も解消されます。
ALT値が 30 U/L未満でも
ウイルスキャリアであれば治療対象です。

Key Points

- 高齢者でも検査・治療は重要。
- ウイルス排除により健康寿命が向上、差別・偏見が解消。
- 肝機能値に関わらず治療対象。

Q25 C 型肝炎の内服治療による副作用はありますか？

C 型肝炎の内服治療は副作用がほとんどなく、安全性が高いです。疲労感、頭痛、消化器症状、発疹、痒みなど軽度の副作用がみられる場合がありますが、多くの場合は重症化することなく治療を継続できます。
治療は都道府県が指定する医療機関で行われることが多いので安心して治療が受けられます。

Key Points

- C 型肝炎の内服治療は副作用がほとんどない。
- 軽度の疲労感や消化器症状がまれにみられても、通常は治療継続が可能。
- 指定医療機関が治療を行うため、安全に治療を受けられる。

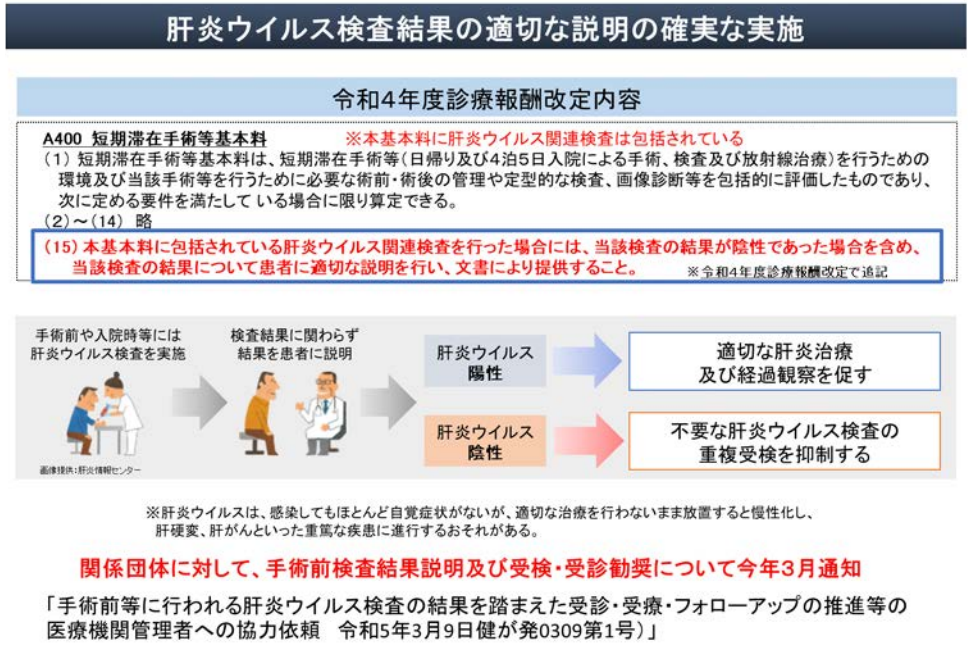
肝疾患・検査について知りたいかたへ



巻末 ちょっと知って欲しい眼科と肝炎のトリビア ①

短期滞在手術等基本料 1および3の算定要件と肝炎ウイルス検査の関係は？

短期滞在手術等基本料 1 および 3 は、
1 泊 2 日または日帰りで行われる手術・治療に対する包括的診療報酬です。
眼科では主に白内障手術などが対象となります。
基本料を算定した場合は、肝炎ウイルス検査結果を陽性・陰性に関わらずに説明し、
陽性時には専門医へ紹介するよう、厚生労働省から以下のとおり通知が
発出されています。



※肝炎ウイルスは、感染してもほとんど自覚症状がないが、適切な治療を行わないまま放置すると慢性化し、肝硬変、肝がんといった重篤な疾患に進行するおそれがある。

関係団体に対して、手術前検査結果説明及び受検・受診勧奨について今年3月通知

「手術前等に行われる肝炎ウイルス検査の結果を踏まえた受診・受療・フォローアップの推進等の医療機関管理者への協力依頼　令和5年3月9日健が発0309第1号）」

https://www.kanen.ncgm.go.jp/archive/conference/council/02kourou1.pdf

（令和 5 年度都道府県肝疾患診療連携拠点病院間連絡協議会 厚生労働省 がん・疾病対策課肝炎対策推進室 発表資料より）

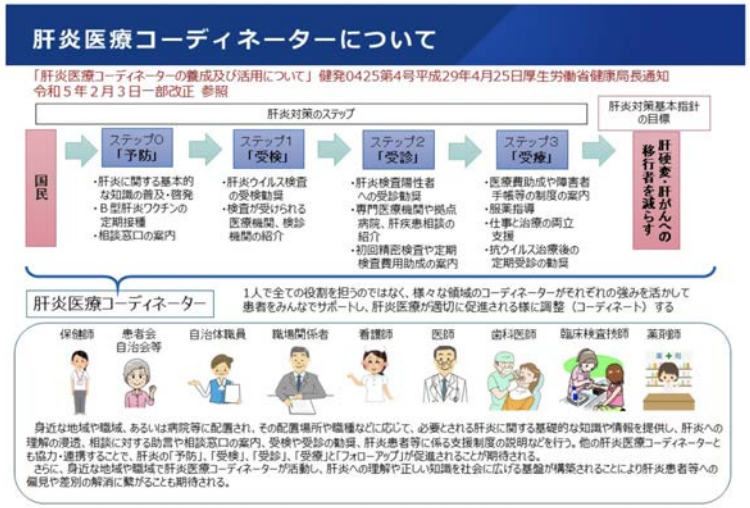
Key Points

- 算定した場合、肝炎ウイルスの結果説明が求められる。
- 陽性・陰性に関わらず説明が必要。

巻末 ちょっと知って欲しい眼科と肝炎のトリビア ②

肝炎医療コーディネーター（肝 Co）とは？

各都道府県で年 1 ～ 2 回開催される講習会に参加すれば資格を取得可能です。
すでに、全国で約 30,000 名以上が認定されており、様々な職種の強みを生かして、
肝疾患（特にウイルス性肝炎陽性者）患者さんを受診・受療と導いています。
眼科領域でも肝 Co（看護師・メディカルクラーク）は増加中で、日々の診療に
ご多用の眼科医に代わって、肝炎ウイルス検査結果の説明や紹介希望の聴取等を行
うことで、多くの施設で、肝臓専門医紹介率の向上が報告されています。



厚生労働省ホームページ 肝炎医療コーディネーターについて

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/kekkaku-kansenshou/kanen/kangan/kanencoordinator.html

Key Points

- 肝炎医療コーディネーター（肝 Co）は各都道府県で養成される。
- 眼科内に肝 Co 配置することで、肝炎ウイルス検査結果説明、陽性者の肝臓専門医紹介率は向上する。
- 眼科内の肝 Co 数は増加しており、スタッフに取得を勧める。

巻末 ちょっと知って欲しい眼科と肝炎のトリビア ③

クリニックで針刺し（血液・体液暴露）をしてしまったら？

C型肝炎ウイルスの針刺し事故の感染率は 2% 未満
（B 型肝炎 2～20-% HIV 0.3%）とされています。
C型肝炎ウイルスにはワクチンがありませんので、特異的な予防法はなく、
暴露源の患者さんが HCV 抗体陽性の場合は肝臓内科で、
定期的に血液検査（1,3,6 か月後）を行います。
B型肝炎ウイルスにはワクチンが存在し、世界的には接種後、
一度でも抗体を獲得していれば、B 型肝炎感染は予防できるとされています
（追加接種は不要ですが、希望者には接種しているところもあります）。

- まず暴露部位を多量の流水と石けん
  （眼球・粘膜の場合は大量の流水）で洗浄する。
  ➡ 受傷部位から血液を絞り出す試みや暴露部位への消毒剤の使用等は
  有効性が証明されていません。
- 次に針刺しをした職員と暴露源の患者さんの血液検査
  （HCV 抗体、HBs 抗原・抗体、HIV 抗体等）を早期に行う。
- 職員と暴露源の患者さんともに陰性であれば、その後の血液検査は不要。
- 暴露源の感染症が不明の場合、遅くとも 3 か月後に血液検査を行い、
  陰性であっても 6 か月後も血液検査を行う。
- 職員（患者さんも）がウイルス性肝炎陽性の場合は、
  肝臓内科（HIV の場合は血液内科）を受診させる。

Key Points

- C型肝炎ウイルスの針刺し事故の感染率は 2%未満、
  HCV 抗体陽性者の70%はウイルス排除後でキャリア率も低下、
  万が一、感染しても経口抗ウイルス薬で、ほぼ排除可能です（Q2, 12 14 参照）。
- 職員が事故にあわれても、落ち着いて上記の消毒と血液検査を勧めてください。
- 相談できる肝臓内科・血液内科を事前に決めておくことが望ましい
  （紹介先は Q4 の QR コード、裏表紙に記載している、お近くの相談センターにご連絡ください）。

お問い合わせ先



ホームページ

お問い合わせフォーム

おわりに

わが国には約 300 万人の肝炎ウイルスキャリア（陽性者）がいると推定されていましたが、皆様もご存じのようにＢ型肝炎ウイルス、Ｃ型肝炎ウイルスともに副反応が殆どない経口の抗ウイルス薬が主流となり、特に後者では 2015 年から、2 ～ 3 か月の内服でウイルスが完全排除されてしまう時代となりました。
2014 年までは治療薬がインターフェロンしかなく、網膜症の確認のため、治療前から治療終了時に眼底検査をお願いした日々が懐かしく感じる一方で、なかなか眼科へ肝炎ウイルス陽性者をご紹介する機会も少なくなりました。

2023 年肝炎ウイルス陽性率は B 型肝炎 約 0.5%・C 型肝炎約 0.2%と 10 年前に比べて 60%以上減少しています。
2016 年に世界保健機関（WHO）は、2030 年までにウイルス性肝炎を撲滅（新規感染数を 90%、死亡数を 65% 減少）することが採択されたこともあり、最新の改定では、肝硬変・肝がんへの移行数を減らすこと、更に地域・施設の特性に併せた対策（micro elimination）を講じるように明記されました。
そのため、残された陽性者が多い医療圏を特定し個別に対応することが急務となり、手術件数＝術前の肝炎ウイルス検査が多く・QOL が維持された患者さんが多い「眼科」もその医療圏のひとつとして着目されています。

我々の研究班では、2021 年 2 月より日本眼科医会と連携し、陽性者説明・紹介用等のコミュニケーションツールを作成し、眼科医会ホームページに掲載しております。
また、クリニックのメディカルスタッフに都道府県が認定する肝炎医療コーディネーターを取得していただき、肝炎ウイルス検査結果説明・陽性者に紹介をすすめる取り組みをパイロット的に行い、その有効性を報告しております。

今回、HCV 抗体陽性者が来院された時のちょっとした疑問にお答えできるように「眼科医・眼科メディカルスタッフのための C 型肝炎陽性者対応マニュアル」を作成しました。
診療室に置いてくださり、明日からの臨床に活かしてくだされば幸いです。

是永 匡紹（これなが まさあき）

厚生労働科学研究費　肝炎等克服政策研究事業
「肝炎ウイルス検査受検率の向上及び受診へ円滑につなげる方策の確立に資する研究班」代表
国立健康危機管理研究機構　国立国際医療研究所
肝炎・免疫研究センター　肝炎情報センター　　肝疾患研修室長
国立国府台医療センター消化器・肝臓内科　第一肝疾患室医長

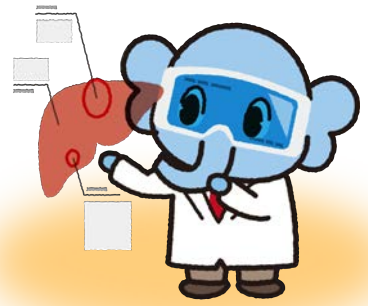
編集・協力（順不同・敬称略）

西村 知久（日本眼科医会理事　美川眼科医院）
戸所 大輔（群馬大学医学部附属病院　眼科）
原　信哉（日本眼科医会理事　はら眼科）
大原 正嗣（北海道大学病院　消化器内科）
井上　淳（東北大学病院　消化器内科）
戸島 洋貴（群馬大学医学部附属病院 消化器・肝臓内科）
井出 達也（久留米大学医療センター 消化器内科）
高橋 宏和（佐賀大学病院 肝疾患センター）
内田 義人（埼玉医科大学病院消化器内科・肝臓内科）
井上 貴子（名古屋市立大学病院　中央臨床検査部）
榎本　大（大阪市立総合医療センター 消化器内科）

各施設の肝炎医療コーディネーターの皆様

総括
是永 匡紹（国立健康危機管理研究機構　肝炎情報センター）

作成
坂東 真琴（株式会社 BLUE）



付録１：陽性者用

肝炎検査「陽性」だった方へ

あなたはウイルス感染の可能性があります

まずは

肝臓の専門医がいる病院で必ず、精密検査を受けましょう

本当にウイルスがいるか精密検査で確認する必要があります



精密検査は以下の2つ



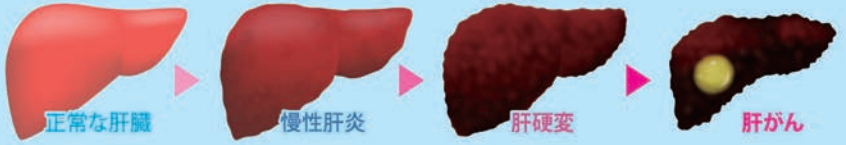
肝炎に関する質問・相談は

各都道府県 肝疾患相談支援センターまで

精密検査をできるだけ早く受けましょう



肝臓は自覚症状がないまま病気が進行し、
肝硬変、肝がんの段階でさえ、症状がないこともあります



副作用がほとんどない飲み薬の特効薬ができています



治療に必要な医療費については補助制度が利用できます

治療費用

助成制度を利用することで、
治療費等の医療費の自己負担を軽減することができます

世帯全員の市町村民税（所得割）課税年額に応じて、
自己負担限度月額を0円、10,000円または20,000円に軽減します

治療費助成を受けるためには、医師の診断書が必要です
まずは精密検査を受けましょう

●医療費助成に関する詳しい説明・質問・相談は

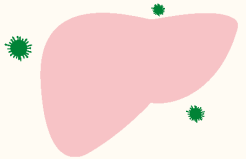


都道府県地域保健課 または 各保健所
にお問合せください



あなたは
肝炎ウイルス検査
陽性です。

今回の血液検査でわかりました



気づかないくらいじわじわと
数十年かけて
あなたの肝臓が傷つけられているかも。

肝臓の専門医がいる病院で
精密検査を受けてください。

付録 2：陽性者用

精密検査は30分ほどで終わります。

血液検査

ウイルスの量と、
ウイルスの型を
調べます。

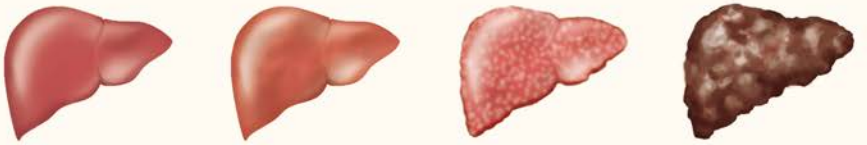


超音波検査

肝臓の状態を
目で確かめます。



ウイルス性肝炎は多くの場合、自覚症状がないまま進行します。



副作用がほとんどない、
飲み薬の特効薬ができています。



あなたのお近くの肝炎精密検査が受けられる
医療機関や**助成制度**については

**各都道府県の
肝疾患相談・支援センター**
こちらから
検索＆連絡

または

**肝ナビ
（肝炎医療ナビゲーションシステム）**
こちらから
検索

付録 3：陽性者紹介用

診療情報提供書（B 型肝炎・C 型肝炎診療連携用）

紹介先医療機関名

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 病院 ＿＿＿＿＿＿ 科 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 先生

平成　　年　　月　　日

紹介元医療機関の所在地および名称

医療機関名

住所

電話番号

医師氏名　　印

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、下記の患者様が、貴院での肝疾患の専門的診療を希望されておりますので御高診の程よろしくお願いいたします。

患者氏名　　**性別**　男 ・ 女

住所

電話番号

生年月日　西暦・大正・昭和・平成　　年　　月　　日（　　才）　**職業**

傷病名　B 型肝炎 ・ C 型肝炎

既往歴・家族歴・併発症など

検査結果（その他の検査結果があれば別紙添付します）

【B 型肝炎について】（検査日　　年　　月　　日）
☐ HBs 抗原　陽性・陰性

【C 型肝炎について】（検査日　　年　　月　　日）
☐ HCV 抗体　陽性・陰性
☐ HCV-RNA　＿＿＿Log IU/mL・陰性

（検査済の項目に☑を入れてください）

症状経過および治療経過、現在の処方

紹介目的と今後の連携に関する希望
☐ 精密検査＋治療方針決定まで（治療はすべて自院で行う）
☐ 精密検査＋初期治療導入まで（継続治療は自院で行う）
☐ 精密検査＋初期治療＋専門医療機関に定期通院（継続治療は自院で行う）
☐ 精密検査＋初期治療＋専門医療機関で継続治療（診療連携は希望する）
☐ 全て専門医療機関でお願いしたい（自院への通院は不要）
☐ その他（　　）

連携手段の希望
☐ 診療情報提供書
☐ 電話・FAX　（　　）　　－
☐ E-mail（　　@　　）

☐ その他（　　）

備考

付録 4：陽性者紹介用

肝炎ウイルス検査陽性者用　診療情報提供書

浜松医科大学医学部附属病院
肝臓内科　担当医　行

FAX:053-435-2849
（地域連携室直通）

紹介元医療機関の所在地および名称

記入日	年	月	日
医療機関名			
所在地			
電話 FAX 番号			
医師氏名			

フリガナ		性別
患者氏名	様 （　　）旧姓がありましたらご記入ください。	男 ・ 女
生年月日	明・大・昭・平・令　　年　　月　　日 生	
住　所		
電話番号		

検査結果：陽性の検査にチェックをお願いします。

☐HBs 抗原　　☐HCV 抗体

病名	
既往歴、家族歴	
治療経過/投薬内容	

＜備考＞

（浜松医科大学医学部附属病院 ホームページより）

付録 5：陽性者紹介用

【歯科】

名古屋市立大学病院

B 型・C 型肝炎用

診療情報提供書

診療予約申込票と一緒に
FAX してください
FAX 052-858-7130
平日 8:30～19:00
土 8:30～12:30

紹介元医療機関の所在地および名称

記入日	年	月	日
医療機関名			
住所			
電話番号			
医師氏名			印

フリガナ		性別	男 ・ 女	職業	
患者氏名					
生年月日	西暦 ・ 大正 ・ 昭和 ・ 平成・令和　　年　　月　　日 （　　歳）				
住所					
電話番号					

紹介理由	□B 型肝炎（の疑い）　□C 型肝炎（の疑い） □肝機能障害　□その他（　　）

その他　何かございましたらお書きください
検査結果があればご記載ください　（検査日　　）
B 型肝炎　HBs 抗原：　陽性 ・ 陰性 C 型肝炎　HCV 抗体：　陽性 ・ 陰性

（名古屋市立大学病院 ホームページより）

付録 6：陰性結果説明用カード

肝炎検査で陰性であった患者さんに渡すカードです。
両面コピーして使用してください。

